

平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	670
部 名	生涯学習部	課 名	上鶴間公民館	課長名	渋谷 正
事務事業名	市民健康まつり				
予算上の事務事業名	公民館活動費上鶴間公民館				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施 策 名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
社会教育法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 研修・講座 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
上鶴間公民館区内住民の体力及び健康づくりの普及と住民間の親睦を深め、健全な地域社会の発展に寄与する。			原則として上鶴間公民館区内住民		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
「～みんな元気!さがみはら～ 第18回上鶴間公民館健康まつり」の実施 (委託料 8万円)					
日 時	平成16年10月31日(日) 午前9時～午後3時				
会 場	県立座間谷戸山公園				
内 容	ハイキング・レクリエーションを通して健康づくりを推進する				
	相模大野駅 座間駅～谷戸山公園(園内散策、ゲーム、昼食)～相武台駅 相模大野駅				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	150	80	80	80	80
一般財源	150	80	80	80	80
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	104	60	50	40	40
事業コスト合計(a)	254	140	130	120	120
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	健康まつり			対象名称(単位)	参加者数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	254	140	130	120	120
対象数	38	44	38	0	0
単位あたり経費(円)	6,684	3,182	3,421	#DIV/0!	#DIV/0!
前年度比		0.48	1.08	#DIV/0!	#DIV/0!

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	参加人数（人）		指標式と指標の説明	参加者数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	38.0	44.0	38.0			
目標	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
目標達成度	0.76	0.88	0.76			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	事業参加者目標達成率		指標式と指標の説明	各年度の参加人数 / 50人 × 100 事業参加人数目標である50人の達成率により成果を表す		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	0.8	0.8	0.8			
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度	80.0	78.0	76.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
B	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
マンネリに陥ることのないよう、行き先・会場の選定に配慮することと、館区内自治会の同様の行事との調整を図る。			行き先及び交通機関の検討と、館区内同様事業との調整。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				